

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
【発行日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【公開番号】特開2002-271404(P2002-271404A)  
【公開日】平成14年9月20日(2002.9.20)  
【出願番号】特願2001-67406(P2001-67406)  
【国際特許分類】

**H 0 4 L 12/58 (2006.01)**

**G 0 6 F 13/00 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 L 12/58 1 0 0 A

G 0 6 F 13/00 6 0 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月25日(2008.2.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

現実世界の情報配送ネットワークとサイバー世界の情報配送ネットワークを接続する情報伝達装置であって、

現実世界の情報配送ネットワークを介して現実形式のメッセージを受信する第 1 のデータ受信手段と、

サイバー世界の情報配送ネットワークを介してサイバー形式のメッセージを受信する第 2 のデータ受信手段と、

現実形式のメッセージをサイバー形式に変換するデータ変換手段と、

メッセージから差出人情報、受取人情報、送信内容を分離するデータ分離手段と、

各受取人毎に 1 以上の送り先を優先順位付けして登録するアドレスリンク情報データベースと、

優先順位に従って受取人の送り先を決定するアドレス決定手段と、

差出人情報、受取人情報、送信内容を該決定された送り先に適合する送信形式のメッセージに整形して送信するデータ送信手段と、

を具備することを特徴とする情報伝達装置。

【請求項 2】

さらに、現実世界又はサイバー世界の情報配送ネットワークから受信したメッセージを差出人情報、受取人情報、送信内容に分離した状態で保管する手段を備える、ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報伝達装置。

【請求項 3】

前記アドレス決定手段は、前記アドレスリンク情報データベースに登録されている受取人の各送り先の送信可能性を優先順位に従って順次検証し、送信可能が確認された最上位の送り先を選択する、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報伝達装置。

【請求項 4】

前記アドレスリンク情報データベースは、受取人のスケジュールに応じて受取人の送り先に関する複数の優先順位を規定しており、

前記アドレス決定手段は、現在の受取人のスケジュールに適合した優先順位に従って受

取人の送り先を決定する、  
ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報伝達装置。

【請求項 5】

前記アドレスリンク情報データベースは、差出人のスケジュールに応じて受取人の送り先に関する複数の優先順位を規定しており、

前記アドレス決定手段は、現在の差出人のスケジュールに適合した優先順位に従って受取人の送り先を決定する、  
ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報伝達装置。

【請求項 6】

前記アドレスリンク情報データベースは、受取人の位置情報又は居場所に応じて受取人の送り先に関する複数の優先順位を規定しており、

前記アドレス決定手段は、受取人の現在の位置情報又は居場所に適合した優先順位に従って受取人の送り先を決定する、  
ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報伝達装置。

【請求項 7】

前記アドレスリンク情報データベースは、送信情報の内容に応じて受取人の送り先に関する複数の優先順位を規定しており、

前記アドレス決定手段は、現在の送信情報の内容に適合した優先順位に従って受取人の送り先を決定する、  
ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報伝達装置。

【請求項 8】

前記アドレスリンク情報データベースは、送信情報のサイズに応じて受取人の送り先に関する複数の優先順位を規定しており、

前記アドレス決定手段は、現在の送信情報のサイズに適合した優先順位に従って受取人の送り先を決定する、  
ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報伝達装置。

【請求項 9】

前記データ送信手段は、

前記アドレス決定手段により決定された送り先アドレスが現実形式であれば現実形式のメッセージを現実世界の情報配送ネットワークに送出し、

前記アドレス決定手段により決定された送り先アドレスがサイバー形式であればサイバー形式のメッセージをサイバー世界の情報配送ネットワークに送出する、  
ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報伝達装置。

【請求項 10】

現実世界の情報配送ネットワークを介して受信した現実形式のメッセージを現実形式で送出するときには、前記データ送信手段は該受信した現実形式のメッセージをそのまま現実世界の情報配送ネットワークに送出する、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報伝達装置。

【請求項 11】

現実世界の情報配送ネットワークを介して受信した現実形式のメッセージをサイバー形式で送出するときには、該受信した現実形式のメッセージを廃棄又は所定の格納庫に保管する、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報伝達装置。

【請求項 12】

現実世界の情報配送ネットワークとサイバー世界の情報配送ネットワークを接続する情報伝達方法であって、

現実世界の情報配送ネットワークを介して現実形式のメッセージを受信する第 1 のデータ受信ステップと、

サイバー世界の情報配送ネットワークを介してサイバー形式のメッセージを受信する第 2 のデータ受信ステップと、

現実形式のメッセージをサイバー形式に変換するデータ変換ステップと、  
メッセージから差出人情報、受取人情報、送信内容を分離するデータ分離ステップと、  
各受取人毎に1以上の送り先を優先順位付けして登録するアドレスリンク情報データベースを検索して、優先順位に従って受取人の送り先を決定するアドレス決定ステップと、  
差出人情報、受取人情報、送信内容を該決定された送り先に適合する送信形式のメッセージに整形して送信するデータ送信ステップと、  
を具備することを特徴とする情報伝達方法。

【請求項13】

現実世界の情報配送ネットワークとサイバー世界の情報配送ネットワークを接続する処理をコンピュータ上で実行するように記述されたコンピュータ・ソフトウェアをコンピュータ可読形式で物理的に格納した記憶媒体であって、前記コンピュータ・ソフトウェアは前記コンピュータを、

現実世界の情報配送ネットワークを介して現実形式のメッセージを受信する第1のデータ受信手段と、

サイバー世界の情報配送ネットワークを介してサイバー形式のメッセージを受信する第2のデータ受信手段と、

現実形式のメッセージをサイバー形式に変換するデータ変換手段と、

メッセージから差出人情報、受取人情報、送信内容を分離するデータ分離手段と、

各受取人毎に1以上の送り先を優先順位付けして登録するアドレスリンク情報データベースと、

優先順位に従って受取人の送り先を決定するアドレス決定手段と、

差出人情報、受取人情報、送信内容を該決定された送り先に適合する送信形式のメッセージに整形して送信するデータ送信手段と、

として機能させることを特徴とする記憶媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

例えば、情報の伝達先がサイバー世界に対応していなければ、伝達元は現実世界の手紙に頼るより他なく、情報の即時性が失われる。また、メッセージの伝達先の住所が不定であるがコンピュータ・ネットワークに接続可能であっても、伝達元がサイバー世界に対応していなければ、メッセージを届けることができない。また、サイバー世界には対応しているが郵便など現実世界の配送手段がない場所からは、人間味を帯びた確実性のある手紙を送り届けることができない

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明の第1の側面に係る情報伝達装置及び方法によれば、現実世界の情報配送ネットワークとサイバー世界の情報配送ネットワークがシームレスに接続されるので、送信するメッセージすなわち情報の使途に応じてR-mailとE-mailを使い分けることができる。また、使用する情報配送ネットワークの選択は、メッセージ転送の途上において自動的に行われるので、受取人への送り先アドレス情報をあらかじめ登録しておくだけでよく、差出人及び受取人はメッセージの送信形式を特に意識する必要はない。